

平成 1 7 年度
アスベスト含有廃棄物の処理技術調査
報告書

平成 18 年 3 月

財団法人日本環境衛生センター

目 次

第1章 目的及び調査内容	1
1.1 目的	1
1.2 調査内容	1
第2章 アスベストの物性	5
2.1 アスベストの定義	5
2.2 アスベストの物性	5
第3章 廃棄物の排出実態等	9
3.1 アスベスト含有建材の使用量及び今後の排出量の見込み	9
3.2 アスベスト含有家庭用品の今後の排出見込み	22
第4章 実証試験計画	24
4.1 実証試験の目的	24
4.2 調査対象施設	25
4.3 A市一般廃棄物処理施設	26
4.4 産業廃棄物破碎施設テストプラント〔第1回〕	36
4.5 産業廃棄物破碎施設テストプラント〔第2回〕	42
4.6 シャフト炉式溶融施設テストプラント	50
4.7 産業廃棄物処理施設（表面溶融施設）	58
第5章 国内外におけるアスベストに係る規制状況	65
5.1 国内外におけるアスベストに係る規制状況	65
5.2 欧米におけるアスベスト廃棄物に係る規制状況	67
第6章 アスベストのサンプリング及び分析方法	70
6.1 サンプリング方法	70
6.2 分析方法	74
第7章 実証試験結果等	92
7.1 A市一般廃棄物処理施設	92
7.2 産業廃棄物破碎施設テストプラント〔第1回〕	107
7.3 産業廃棄物破碎施設テストプラント〔第2回〕	117
7.4 シャフト炉式溶融施設テストプラント	125
7.5 産業廃棄物処理施設（表面溶融施設）	135
7.6 石綿含有建材（波形スレート）廃棄物の中間処理における粉じん発生試験	144
7.7 セメント製造施設におけるアスベスト含有廃棄物のリサイクルについて	146
第8章 実証試験の評価等	166
8.1 アスベスト含有廃棄物の無害化処理について	166
8.2 石綿含有家庭用品の処理方法等について（案）	178